

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第1回水深コミュニティセンター運営委員会
開催日時	令和7年7月2日（水）午前10時00分から10時50分まで
開催場所	水深コミュニティセンター 講堂
議長氏名	田村 弘幸委員長
出席委員	田村 弘幸委員（社協）、横山 安男委員、横山 容三委員、 大熊 良章委員、田村 弘幸委員（民生）、酒巻 克太郎委員、 田村 義雄委員、古茂田 恵造委員、大熊 博文委員、石井 繁夫委員、 田村 智彦委員、石井 忠委員、大熊 美智子委員
欠席委員	駒 俊明委員
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 委員自己紹介 4 副委員長の選出 5 会議録署名委員の選任 6 議事 （1）令和6年度水深コミュニティセンターの事業実績について （2）令和7年度水深コミュニティセンターの事業計画について （3）その他 7 閉会
会議資料の名称	令和7年度第1回水深コミュニティセンター運営委員会次第 資料1 令和6年度 事業実績 資料2 令和7年度 事業計画 資料3 加須市立コミュニティセンター運営委員会規則 参考資料1 水深地区文化祭（実績・計画） 参考資料2 水深地区文化祭実行委員会規約 参考資料3 施設利用状況 水深コミュニティセンターだより
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人

説明者の職・氏名	水深コミュニティセンター副所長 青木 正明
事務局職員職・氏名	水深コミュニティセンター 所長 山口 真吾、同副所長 青木 正明 市民協働推進課主査 古澤 香緒里
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	別紙会議録のとおり

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局（青木）	<p>1 開会</p> <p>令和7年度第1回水深コミュニティセンター運営委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日の委員の出席状況は、出席委員13名ですので、加須市コミュニティセンター運営委員会規則第6条第2項の規定により、運営委員会の成立をご報告します。</p>
田村委員長	<p>2 あいさつ、 （委員長 あいさつ）</p>
山口所長	<p>（所長 あいさつ）</p>
委員全員 事務局	<p>3 委員自己紹介 （委員自己紹介） （事務局職員紹介）</p>
事務局（青木）	<p>4 副委員長の選出</p> <p>今年度、委員の交代があり、昨年度に副委員長をお願いしておりました川田委員も交代されましたことから、現在は副委員長が不在となっております。このため、委員会規則第5条第1項に基づき、委員の皆様の互選により、副委員長の選出をお願いします。</p> <p>田村委員長に、議長をお願いいたします。</p>
田村委員長（議長）	<p>副委員長の選出にあたりまして、議長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。</p> <p>それでは、皆様からのご意見ををお願いします。</p>
委員数名	<p>水深地区区長会の会長さんをお願いしたい。</p>
田村委員長（議長）	<p>水深地区区長会会長の横山安男委員に副委員長をお願いしたいとのご意見がございました。</p> <p>水深地区区長会会長の横山安男委員に副委員長をお願いすることによってよろしいでしょうか。</p>
委員全員	<p>（総員異議なし）</p>


田村委員長（議長）	副委員長は、横山安男委員にお願いすることに決しました。 進行を事務局にお返しします。
事務局（青木）	副委員長に選出されました横山委員におかれましては、副委員長席にご移動をお願いいたします。 副委員長に選出されました横山委員にごあいさつをお願いします。
横山安男副委員長	（横山安男副委員長 あいさつ）
事務局（青木）	5 会議録署名委員の選任 運営委員会の会議録を作成するにあたり、署名委員1名の選任が必要となります。名簿順で、田村弘幸委員（民生）にお願いすることによろしいでしょうか。
委員全員	（了承）
事務局（青木）	6 議事 議事に移らせていただきます。 議事の進行につきましては、田村委員長に議長をお願いいたします。
田村委員長（議長）	それでは、議事の進行にあたりまして議長を務めさせていただきます。委員の皆様のご協力をお願いいたします。 （1）令和6年度水深コミュニティセンターの事業実績について、事務局から説明をお願いします。
事務局（青木）	（資料説明）
田村委員長（議長）	ただいま、事務局から説明がありましたが、何かありますか。 参考資料3は、先ほどの説明の利用状況の内訳と理解してよいですか。
事務局（青木）	それでは参考資料3につきましても説明させていただきます。 （参考資料3 説明） 委員長のご指摘のとおり、参考資料3は、令和6年度実績の利用状況の内訳となっており、さらに令和5年度と比較できる資料となっております。利

	<p>用状況はコロナ明けから増加傾向となっております。</p>
田村委員長（議長）	<p>参考資料３によると、令和６年度は、令和５年度と比較して利用者数が1,800人程度の増加であり良い傾向にあると思います。</p> <p>他にご意見等がありますか。</p>
田村智彦委員	<p>参考資料３の利用率の値は、どのように算出していますか。</p>
事務局（青木）	<p>参考資料３裏面の表下の米印のとおり、利用日数を開館日数で除して算出しておりまして、他のコミュニティセンターと統一した算出方法となっております。</p>
横山副委員長	<p>参考資料によると、料理実習室の利用が減少傾向ですが、これは施設の老朽化が原因になっているのでしょうか。</p> <p>また、和室は利用人数が増加していますが、高齢者にとっては、座布団に座るのは足腰に負担がかかるようなので、和室で、腰掛け易い椅子があると、利用者が更に増加するのではないかと考えますが、いかがですか。</p>
田村委員長（議長）	<p>ただいまのご意見につきまして、施設の維持管理をしている市民協働推進課の方でのお考えをお願いします。</p>
古澤主査	<p>まず、料理実習室についてですが、他の部屋と比較して、利用の用途が限られていることも、他の部屋よりも利用率が低迷する一つの要因であると考えています。備品等については、だいぶ長くご利用頂いている状況でございまして、他のコミセンでも、電子レンジやオーブン等の更新の要望を頂いている状況もございまして、利用者の皆様には、現状の設備の中で、可能な利用をして頂いている状況と考えておりますが、備品や設備の入替えについて要望として承りたいと考えております。</p> <p>また、和室についてでございまして、こちらにつきましても、高齢の方でも負担にならない少し足のある高座椅子の要望も、和室のある複数のコミセンからは頂いている状況でございまして、多くの皆様に施設を利用して頂けるよう、少しずつでも導入できるよう前向きに検討して参りたいと考えております。</p>
田村委員長（議長）	<p>この様な意見がありましたので、ぜひ前向きに取り入れていただくようお願いいたします。</p>

	<p>ぜひ、要望を取り入れていただきたいと思います。</p>
田村義雄委員	<p>また、利用者の方も可能な範囲で工夫すると良いと思います。例えば、グラウンドゴルフで使っているマイ椅子を持参するなどの工夫をすると良いと思います。</p>
田村委員長（議長）	<p>利用者の側としても、私の属する団体もそうですが、それぞれ様々な工夫をして利用していると思います。そんな状況なので、市の方でも、より利用し易くなる施設の環境整備などに努力していただくようよろしくお願いします。それでは他にございますか。</p> <p>（委員発言なし）</p> <p>無いようであれば次の議題に移らせて頂きたいと思います。</p> <p>次は、（２）令和７年度水深コミュニティセンターの事業計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（青木）	<p>（資料説明）</p>
田村委員長（議長）	<p>ただいま事務局から説明がありました。</p> <p>地区文化祭が計画されておりますが、本日ご参集の皆様には、地区文化祭でもご尽力を賜ることになりますので、どうぞよろしくお願いします。</p> <p>それでは、議事について何かございますか。</p>
古茂田恵三委員	<p>令和７年度の講座の内容が、昨年度と同じ内容となっておりますので、今後は内容の見直しをした方が参加者の増加が見込めるのではないかと感じました。</p> <p>また、講座の実施時期が、６月から１０月に集中しておりますので、年度の後半にもあった方が良いように感じましたので、意見として述べさせていただきます。</p>
事務局（青木）	<p>講座の種類についてでございますが、コロナ明けということもあり、講座のメニューの入れ替えを控えていた状況ではございますが、来年度から大きく入れ替えをするための準備を現在進めているところでございます。</p> <p>実施している講座の中では、とても好評で人気のある講座もございまして、せっかく応募いただいたのに残念ながら、定員オーバーでお断りしているものもございます。その辺も考慮しながら、来年度は、講座のメニューの入替えの検討を進めているところでございます。</p>

	<p>また、講座の実施時期についてでございますが、まず、作品を製作する講座につきましては、10月の地区文化祭に作品展示をしていただく関係がございます。また、同様に、二胡講座のように、地区文化祭でその成果を発表していただくものもございます。このため、これらにつきましては、10月の地区文化祭前に講座を終了するよう設定している実情がございます。</p> <p>その反面、親子リトミック教室やヨガ教室につきましては、地区文化祭との関連がございますので、10月以降も実施しているところでございます。いずれにいたしましても、実施する講座の内容に応じまして、実施時期を柔軟に設定していきたいと考えてございます。</p>
古茂田恵三委員	<p>地区文化祭が関係していることで了解いたしました。影響を受けない関係のないものについては、時期が集中しないよう配慮をして頂ければよいと思います。</p>
田村委員長（議長）	<p>先ほどの資料3によると、10月以降に利用者が急に減るということではないようですが、その辺についてはどうでしょうか。</p>
事務局（青木）	<p>利用者の大多数は、当コミセンを利用して活動しているサークル団体の方になりますので、利用者数に対するコミセン主催の講座の影響はあまり大きくはないと考えてございます。</p> <p>コミセン主催の講座は、「きっかけづくり」として実施しております。例えば、二胡講座を開催しますと、参加者の中でサークルが出来て、引き続き当コミセンを利用いただけるということがあります。このようなことから、引き続き多くの皆様に当コミセンをご利用いただけるような講座を開催していきたいと考えてございます。</p>
田村委員長（議長）	<p>古茂田委員から10月以降も継続的な講座の開催というご意見がございましたが、実施は可能ということでしょうか。また、可能であれば、高齢者を対象としたフレイル予防等の講座はいかがでしょうか。</p>
事務局（青木）	<p>地区文化祭に関連しない講座については、実施可能と考えてございます。</p> <p>また、フレイル予防等につきましては、現在、高齢者を対象とした「ほがらか学級」を通年で年間9回の頻度で実施しております。この中で、フレイル予防や認知症予防等の内容を取り入れて実施しておりますので、こちらの調整も必要と考えているところでございます。</p>

古茂田恵三委員	先ほど、利用者の多くはサークル団体とのご説明がありましたが、私個人は自治会などの団体利用が多いと認識しておりました。先ほどの二胡以外のサークルなどはどのような活動が実施されていますか。
事務局（青木）	様々なサークル活動がございます。粘土細工、フラダンス、太極拳、生け花など数多くの活動がございます。
古茂田恵三委員	そうすると、最近実施の講座の内容以外のサークルについては、過去の講座がきっかけで活動をしているという状況が伺えますか。
事務局（青木）	最近、過去十数年間の講座の開催状況を調べましたが、当時の講師の先生がサークル活動で指導しているなどの状況が見受けられますので、講座がきっかけにサークルが出来て、当コミセンで継続して活動を行っているという状況はあると考えております。
古茂田恵三委員	了解しました。出来れば資料３に自治団体、サークル団体、講座参加者などの内訳が分かればより分かりやすいと感じましたのでご検討を頂ければと思います。
事務局（青木）	データの抽出方法によりますが、検討してまいります。
田村委員長（議長）	他には、いかがでしょうか。 無いようであれば次の議題に移らせていただきます。 それでは、（３）その他 事務局から何かありますか。
事務局（青木）	（参考資料１，２説明：水深地区文化祭について）
田村委員長（議長）	地区文化祭は一大事業となっております。１０月の地区文化祭では、委員の皆様には大変お世話になりますがどうぞよろしくお願いいたします。 地区文化祭について、皆様から何かありますか。 （委員発言なし） 無いようであれば本日の議事はこれで終了させていただきます。 皆様のご協力ありがとうございました。 それでは、事務局にお返しします。

<p>事務局（青木）</p> <p>横山副委員長</p>	<p>7 閉会</p> <p>最後に閉会のあいさつを横山副委員長にお願いいたします。</p> <p>（副委員長 閉会あいさつ）</p> <p><終了></p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和 7 年 7 月 9 日</p> <p>署名 <u>田村弘幸</u> </p>	